

16 図1は正六面体のさいころである。このさいころの各面には、1～6までの異なる自然数がそれぞれ一つずつ書かれており、3組の対面に書かれている数の和はいずれも7である。図1のさいころと同じさいころを四つ準備し、それぞれをA、B、C、Dとする。この四つのさいころを左からA、B、C、Dの順に一行に隙間なく並べ、さいころの各面に書かれている数が図2のような状態で置いた。AとBとが接している面において、Aの面に書かれている数とBの面に書かれている数との和をX、BとCとが接している面において、Bの面に書かれている数とCの面に書かれている数との和をY、CとDとが接している面において、Cの面に書かれている数とDの面に書かれている数との和をZとすると、X、Y、Zのうち最も大きい数の値として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。ただし、図1、図2において書かれている数字の向きは考えないものとする。

図1

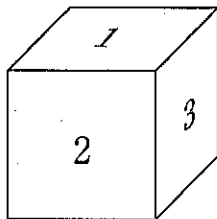
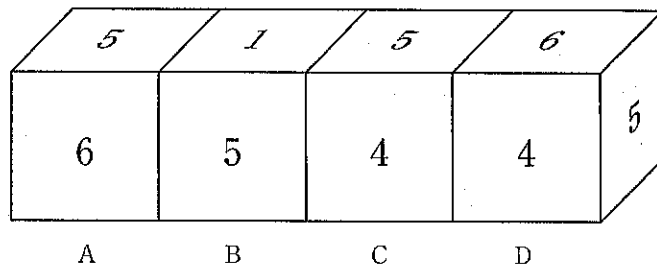


図2



- 1 9
- 2 10
- 3 11
- 4 12
- 5 20

- 17 次の表は、わが国におけるごみの排出量の推移を示したものである。あとのア～エのうち、この表からいえることとして正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

(単位：千トン)

	生活系ごみ	事業系ごみ	排出量合計
平成21年度	32,974	13,278	46,252
平成22年度	32,385	12,974	45,359
平成23年度	32,385	13,045	45,430
平成24年度	32,137	13,097	45,234
平成25年度	31,757	13,117	44,874
平成26年度	31,242	13,075	44,317

(環境省「環境統計集(平成29年版)」により作成)

- ア 平成22年度から平成26年度において、ごみの排出量合計は、前年度と比較して毎年度減少している。
 イ 平成21年度から平成26年度において、ごみの排出量合計に占める事業系ごみの割合は、毎年度30%未満である。
 ウ 平成26年度の生活系ごみの対前年度減少率は、1.5%より大きい。
 エ 平成22年度から平成26年度において、事業系ごみの対前年度増加量が最も多いのは平成23年度である。

	ア	イ	ウ	エ
1	×	○	○	○
2	○	○	×	×
3	×	×	×	○
4	○	×	○	×
5	×	×	○	×

- 18 次の案内文に書かれている内容について、正しいものを1～5から一つ選べ。

Mozuyan Sky Observatory

Open every day all year round.

Mozuyan Sky Observatory is located on the top floor of Mozuyan Tower, the fifth tallest building in the world. The views from the 125th floor observatory are unmissable. You can enjoy the cafe and buy exclusive souvenirs there.

<General Information>

Operating Hours

Summer season (April - September) 9:00 - 23:00

Winter season (October - March) 10:00 - 22:00

*Last entry is possible 30 minutes prior to the above closing times.



©2014 osaka pref. MOZUYAN

Ticketing Hours

The on-site ticket office opens 10 minutes prior to opening hours, and tickets can be purchased up to one hour prior to closing time.

Operating Policy

To ensure the safety of our visitors, the observatory may be closed depending on certain conditions, such as if weather warnings have been issued or are scheduled (heavy rain, storm, etc.), or if electrical maintenance or an inspection is being performed.

<Ticket Information>

Ticket Type and Price

Regular: Adult 2,700 JPY Child (6 - 12) 2,000 JPY Senior (65+) 2,400 JPY

Express: 3,200 JPY

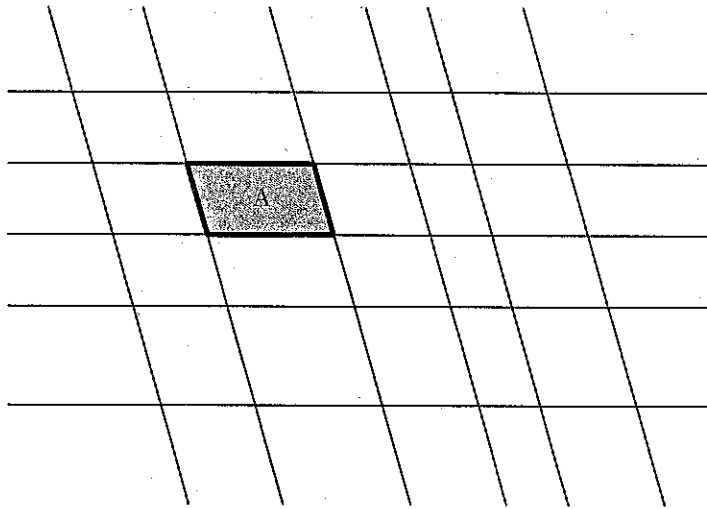
- Regular tickets have a designated date and time of admission and can be purchased online, or at the on-site ticket office.

- Express tickets can be used for immediate admission without prior reservation and can only be purchased at the on-site ticket office on the day of visit.

- Children aged 5 years or under are free with a paid accompanying guardian.

- 1 展望台は世界で4番目に高い建物の125階にある。
- 2 展望台は年中無休だが、気象警報発令時にのみ閉鎖されることがある。
- 3 11月の最終入場可能時刻は午後10時30分である。
- 4 エクスプレステケットは、インターネットを通じていつでも購入可能である。
- 5 レギュラーチケットは、入場する日時が指定されている。

- 19 平面上で6本の平行線と5本の平行線が図のように交わっている。このとき、図の中に平行四辺形A全体を含む平行四辺形は全部で何個あるか。1～5から一つ選べ。ただし、平行四辺形Aも答えの個数に含めるものとする。



- 1 30個
- 2 35個
- 3 42個
- 4 48個
- 5 54個

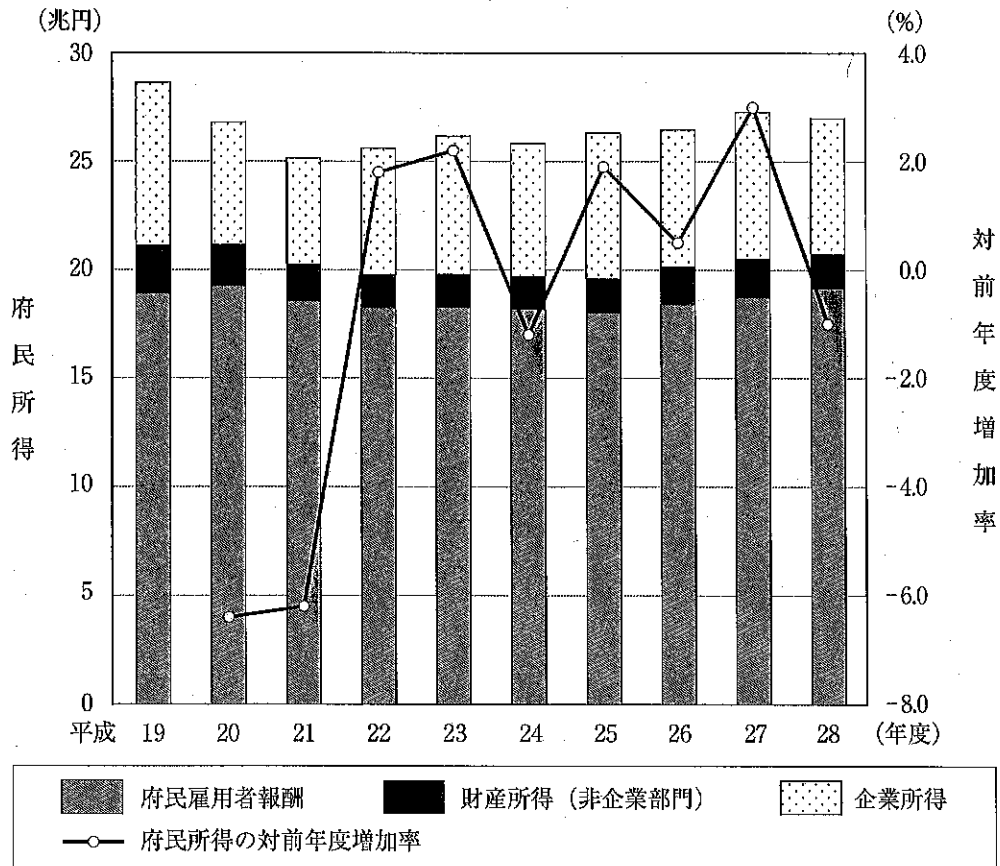
20 6人の小学生A、B、C、D、E、Fが図書館に到着した順番について、次のア～カのことが分かっている。

- ア AはBより早く到着した。
- イ DはBより遅く到着した。
- ウ DはCより早く到着した。
- エ CはFより遅く到着した。
- オ EはFより遅く到着した。
- カ 6人のうち、同時に到着した者はいなかった。

このとき、図書館への6人の到着の順番が確定するには、次のうちどのことが分かればよいか。1～5から一つ選べ。

- 1 AはCより早く到着した。
- 2 CはEより早く到着した。
- 3 DはFより遅く到着した。
- 4 EはAより早く到着した。
- 5 FはBより遅く到着した。

- 21 次のグラフは、大阪府における、平成19年度から平成28年度までの府民所得と府民所得の対前年度増加率とを示したものである。ここでいう府民所得とは、府民雇用者報酬、財産所得（非企業部門）、企業所得の三つの合計である。あとのア～エのうち、このグラフからいえることとして正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。



(大阪府「平成28年度 大阪府民経済計算」により作成)

- ア 府民所得が最も多かったのは平成19年度であり、府民所得が最も少なかったのは平成21年度である。
 イ 府民所得が3年度連続で増加したことはない。
 ウ 平成23年度の府民所得は平成21年度の府民所得と比べて6%以上増加している。
 エ 平成27年度と平成28年度とを比べると、平成28年度は府民所得が減少しているが、府民雇用者報酬は増加している。

	ア	イ	ウ	エ
1	○	×	○	○
2	×	×	○	×
3	○	○	×	○
4	×	○	○	×
5	○	×	×	○

- 22 次の文章の内容として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：「私」をつくる 近代小説の試み
安藤 宏著 株式会社岩波書店

26ページ2行目から27ページ10行目まで

(安藤 宏「私」をつくる 近代小説の試み)より)

- 1 「～である」を乱発しているのは、自分の見解が一般的な妥当性を持っていることを示し、安心するためであると考えられるが、かえって「～である」という表現の多用は、主観的な判断の露骨な表出という結果を招いてしまっている。
- 2 文章を書くことにおいては、近代に言文一致の改革が始まったことによって、書き手の判断をどのように、あるいはどこまで打ち出していくかをめぐる問題が表に出てきたことにより、古文の定型表現にもその問題があるのではないかと、再考しなくてはならなくなった。
- 3 文章を書く際に文末をどのように結ぶかという悩みは、文章が未熟なことによって起こるのではなく、主観的な判断をどのように、また、どこまで表出するのかという現代日本語の宿命的な問題によるものである。この問題は、近代以前からの長い歴史の中で起こったものであり、まだまだ解決しない問題である。
- 4 文末表現は、「私」がどのような判断をしているかという主観的な判断を示すための表現であり、文末に動詞の終止形を織り交ぜたり、体言止めを取り入れてみたりすることによって、一般的な妥当性のある表現を「私」の判断が突出した表現に変えることができる。しかし、「言文一致体」はまだ形成過程にあるといえ、「言文一致体」における試行錯誤は今後も続くにちがいない。
- 5 文章を書く際に文末の表現として「～である」が多用されていると「偉そうに」感じてしまうのは、文章の未熟さ以外に、たしかにあるはずの「私」の主観的な判断を客観的な妥当性のあるもののようにみせる、したたかな技術が問われている現代日本語の宿命的困難が原因と思われる。「私」の主観的な判断の露骨な表出を避けるための試行錯誤が今後も続くにちがいない。

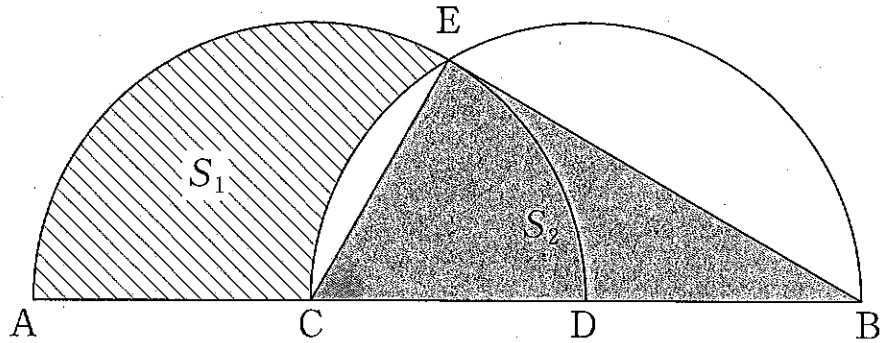
23 小学生50人に、リンゴ、ミカン、バナナのそれぞれについて、好きかと尋ねたところ、次のア～エのことが分かった。

- ア リンゴを好きだと答えた人は20人であり、そのうちミカンを好きだと答えた人は8人である。
- イ ミカンを好きだと答えた人は15人であり、そのうちバナナを好きだと答えた人は6人である。
- ウ バナナを好きだと答えた人は12人であり、そのうちリンゴを好きだと答えた人は5人である。
- エ リンゴを好きだと答えた人のうち、ミカンも好きだと答え、かつバナナも好きだと答えた人は2人である。

このとき、確実にいえるものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 好きだと答えたものがリンゴのみであった人は、7人である。
- 2 好きだと答えたものがミカンのみであった人は、4人である。
- 3 好きだと答えたものがバナナのみであった人の数は、好きだと答えたものがミカンのみであった人の数よりも多い。
- 4 リンゴを好きだと答えなかった人のうち、ミカンも好きだと答えず、かつバナナも好きだと答えなかった人は23人である。
- 5 リンゴを好きだと答えなかった人のうち、ミカンを好きだと答え、かつバナナも好きだと答えた人は4人である。

24 図のように、長さが18の線分ABを3等分する点をそれぞれC、Dとし、線分ADを直径とする半円と線分CBを直径とする半円との交点をEとする。線分AC、弧CE、弧EAで囲まれた部分の面積を S_1 、三角形ECBの面積を S_2 とすると、 $S_1 - S_2$ はいくらか。1～5から一つ選べ。ただし、円周率は π とする。



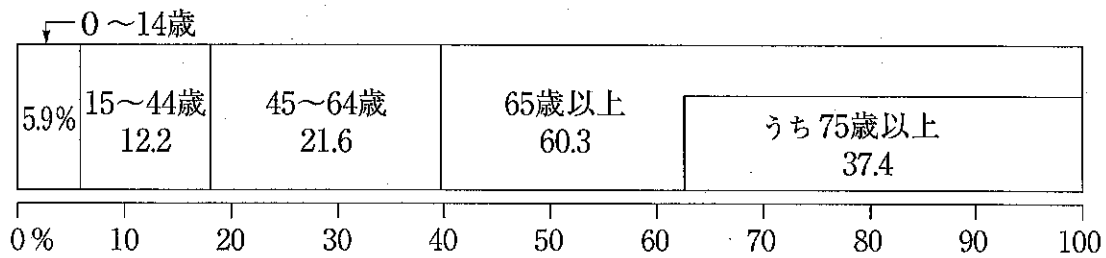
- 1 6π
- 2 $6\pi - \frac{9\sqrt{3}}{2}$
- 3 $6\pi - 9\sqrt{3}$
- 4 $12\pi - 9\sqrt{3}$
- 5 $12\pi - 18\sqrt{3}$

- 25 次の表はわが国における国民医療費とその国民所得に対する割合の推移を示し、図はわが国における平成29年度の国民医療費の年齢階級別の割合を示したものである。あとのア～エのうち、この表、図からいえることとして正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

表 国民医療費とその国民所得に対する割合の推移

	平成14年度	平成19年度	平成24年度	平成29年度
国民医療費（億円）	309,507	341,360	392,117	430,710
国民所得に対する割合（％）	8.31	8.70	10.90	10.66

図 国民医療費の年齢階級別の割合（平成29年度）



（表、図ともに厚生労働省「平成29年度 国民医療費の概況」により作成）

- ア 平成24年度の国民医療費は、平成14年度の国民医療費と比べて30%以上増加している。
 イ 平成29年度の国民医療費において、45～64歳の国民医療費は、15～44歳の国民医療費より、4兆円以上多い。
 ウ 平成29年度の国民医療費において、65歳以上の国民医療費に占める75歳以上の国民医療費の割合は60%以上である。
 エ 国民医療費と国民所得について、平成19年度と平成24年度とを比較すると、どちらも平成24年度の方が多い。

	ア	イ	ウ	エ
1	×	×	×	×
2	○	○	×	×
3	×	○	○	×
4	○	×	×	○
5	×	○	○	○

- 26 次の英文は、あるホテルに7月第1週に宿泊した利用者から、ホテルに寄せられた意見・感想等である。書かれている内容からいえることとして最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

Guest Reviews

Andrew (From New Zealand)	
Overall	★★★★☆ (4 out of 5 stars)
Location	The location is good and convenient.
Service & facilities	The room we got was perfect for our two-week stay. It was equipped with a kitchenette and a washing machine.
Comments	If only the swimming pool was open 24 hours or at least until midnight.

Ayako (From Japan)	
Overall	★★★★★ (5 out of 5 stars)
Location	Location is near to the bus stop for the airport limousine.
Service & facilities	The receptionist was multilingual and was very helpful.
Comments	The corridor was quiet and there were no disturbances throughout our stay.

Takao (From Japan)	
Overall	★★☆☆☆ (2 out of 5 stars)
Location	Easy access to airport.
Service & facilities	The air conditioner was out of order.
Comments	There was only one window in our room and it was impossible to open it.

David (From Ireland)	
Overall	★★★★☆ (3 out of 5 stars)
Location	This hotel is close to the bus stop used by the airport limousine, but it was difficult for English speakers to find the hotel because there is no sign in English in front of the hotel. They only have one on the back of the building.
Service & facilities	Room was kept really clean and neat.
Comments	Noise from the street was noticeable.

- 1 このホテルのプールは、24時間いつでも営業していた。
- 2 このホテルは、空港へ行き来する際のバスの利用が不便な立地にあった。
- 3 このホテルの空調設備は、どの部屋においても正常に稼働していた。
- 4 このホテルには、簡易台所と洗濯機が備え付けられている部屋もあった。
- 5 このホテルの正面には英語で書かれた看板があり、利用者はホテルを見つけやすかった。

27 ある中学校において、400 mリレー、800 mリレー、100 m走、走り高跳び、ハードル走の5種目の競技が行われた。A～Dの4人が参加した競技について、次のア～オのことが分かっている。ただし、各種目は同時に行われることはなく、それぞれ1回ずつ行われたものとする。

- ア Aは400 mリレー、800 mリレー、100 m走の3種目の競技にのみ参加した。
- イ Bは100 m走、走り高跳びの2種目の競技にのみ参加した。
- ウ Cは走り高跳び、ハードル走の2種目の競技にのみ参加した。
- エ Dは400 mリレー、ハードル走の2種目の競技にのみ参加した。
- オ A～Dの4人の中で、連続して競技に参加した人はいなかった。

このとき、確実にいえるものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 400 mリレーは1番目に行われた。
- 2 800 mリレーは3番目に行われた。
- 3 100 m走は5番目に行われた。
- 4 走り高跳びは4番目に行われた。
- 5 ハードル走は2番目に行われた。

- 28 次のA～Fの各文を並べ替えて筋の通った文章にする場合、その並べ方として最も適切なものはどれか。
1～5から一つ選べ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『気候と文明』

大後 美保著 日本放送出版協会

12ページ18行目から13ページ7行目まで

(大後 美保『気候と文明』より)

- 1 A → C → B → F → E → D
- 2 A → E → F → C → B → D
- 3 F → A → C → E → D → B
- 4 F → C → B → E → D → A
- 5 F → E → C → B → D → A

29 図1はわが国における2008年から2018年までの労働力人口の対前年増減を示したものであり、図2はわが国における2018年の労働力人口と完全失業者についての年齢階級別の構成を示したものである。労働力人口とは、15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者を合わせた人口である。これらの図に基づく内容として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

図1 労働力人口の対前年増減

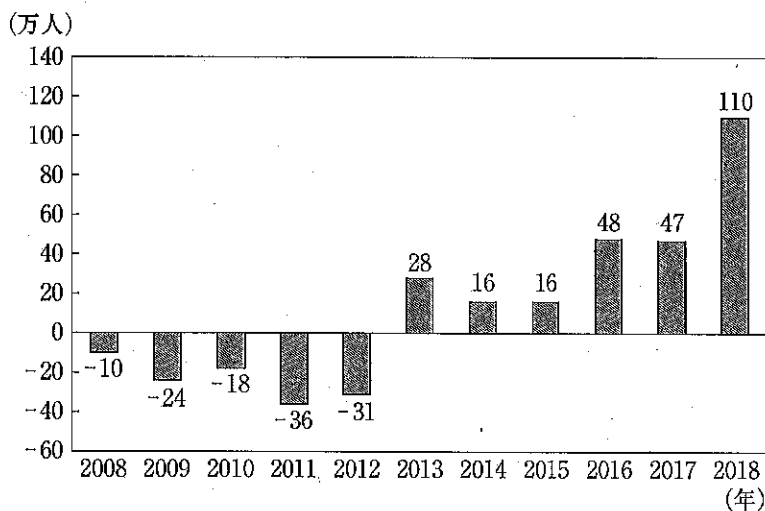
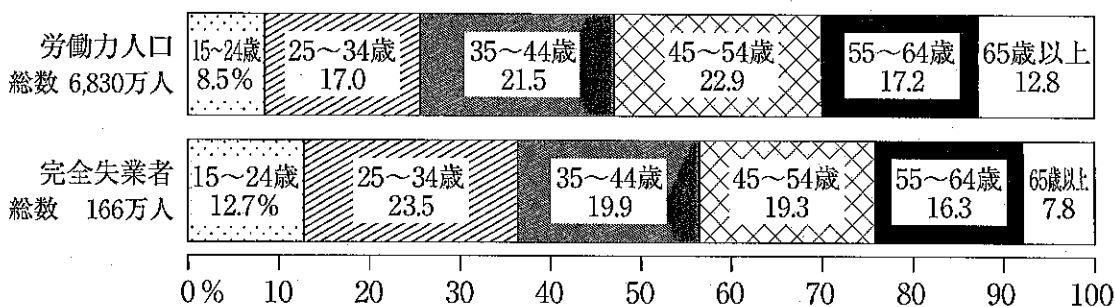


図2 労働力人口と完全失業者についての年齢階級別の構成 (2018年)



※年齢階級別の割合を算出する際に、小数点以下第2位を四捨五入している等のため、合計しても必ずしも100とはならない。

(総務省統計局「労働力調査(基本集計) 平成30年(2018年)平均」により作成)

- 2014年の労働力人口は、2011年の労働力人口より減少している。
- 2008年の労働力人口は、6,976万人である。
- 2018年の労働力人口に占める完全失業者の割合は3%を超えている。
- 2018年の年齢階級別の労働力人口について、25～34歳の労働力人口は、35～44歳の労働力人口より300万人以上少ない。
- 2018年の労働力人口に占める完全失業者の割合を年齢階級別にみた場合、最も低い年齢階級は、15～24歳である。

30 ある中学校の生徒A、B、C、D、Eの5人が、バドミントンのシングルの総当たりの試合を行った。試合は、ある週の月曜日から金曜日までの5日間、1日につき2試合ずつ行われた。5日間のどの日も、4人が試合に出場し、1人は試合に出場しなかった。また、どの生徒も、5日間で他の4人と1回ずつ対戦し、5日間のうち試合に出場しなかったのは1日のみである。

次のア～エのことが分かっているとき、水曜日の試合について、確実にいえるものはどれか。1～5から一つ選べ。

- ア Bは月曜日に試合に出場せず、木曜日にCと対戦した。
 - イ Cは金曜日にEと対戦した。
 - ウ Dは月曜日にEと対戦し、金曜日に試合に出場しなかった。
 - エ Eは火曜日にBと対戦した。
-
- 1 AはBと対戦した。
 - 2 AはCと対戦した。
 - 3 AはDと対戦した。
 - 4 AはEと対戦した。
 - 5 Aは試合に出場しなかった。

